

生産方式革新実施計画の概要

2025年12月24日認定

ハウス内環境を最適化し光合成効率を最大化できる統合環境制御システムと、その効果を高める高軒高ハウスの導入で収益性アップ

申請者 :

株式会社千葉白井農園（千葉県白井市）

対象品目 :

トマト

スマート農業技術 :

統合環境制御システム

新たな生産方式 :

- 施設外の環境影響を受けづらい「高軒高ハウス」による環境制御効果の最大化

活用を計画している支援措置 :

補助事業の優遇措置

株式会社千葉白井農園

収量の向上、安定かつ高品質な生産、労働力削減

統合環境制御システム



温湿度、CO₂、日射量、培地重量等のデータを基に、灌水、換気、暖房、遮光・保温カーテン等の設備を自動制御し、ハウス内環境を最適化することで、光合成効率を最大化



高軒高ハウス

- 施設外の環境影響を受けづらく、理想の栽培温度（25℃～30℃）を保持
- 長期多段栽培の導入による単収増大
- 従業員の収穫・栽培管理作業の環境改善

環境制御効果の最大化